

7月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
24	⑳	25	26	27	28	⑳
31						

○ 休館日 月曜日 館内整理日(29日)

七月七日は七夕、図書館では今年もまた多勢の子どもたちに、一生懸命おりがみや、短冊を作ってもらおうと、カウンターの前に笹を立ててあります。ぜひ皆さんお揃いでおいでください。又、今まで不便をおかけしましたが、図書を書名から探すための「書名目録カード」を新刊図書コーナーの前に置きました。どうぞご利用ください。

◇◇一般図書

- 講座・絵本・児童文学の世界 新潮社
- 死ぬための生き方 鈴木 明
- 維新前夜 高杉一郎
- 大地の娘 湯の里味の旅和風の宿 講談社
- 変わるウォール街 R・ソールベル 朝日新聞
- ペレストロイカのソ連 ごま書房
- マンガ韓国経済 栗林良光
- 大蔵省証券局 廣済堂
- 世界の手話 入門編 ママ、エイズってなあに?
- アトピー性皮膚炎は治る 暑いときのスピードクッキング
- ハーブー楽しみ方と育て方ー ヨーロッパの磁器 岩崎美術社

◇◇児童図書

- なぜなぜ学習こども百科全十二巻 川中島の合戦
- 母さんの小さかったとき ヒマワリ
- ヤドカリ 帰ってこいよ！東京っ子サケ 海へいこ！
- もしもしカメよボクのカメ 海のめだか
- ひみつのおくりもの 川のほとりのおもしろ荘
- ハリネズミぼうやは学校がすき おかたづけなんかつたくない！
- なぞなぞえほん 全三巻
- なつのかわ ほか六四冊
- 一般図書 一九三冊
- 児童図書 九二冊

課題図書

- 夢一途 吉永小百合
- イキのいい奴 正・統 寺内小春
- 雨の日には車をみがいて五木寛之
- 夕焼け少年 嵐山光三郎
- 片翼だけの女房どの 生島治郎
- スパイたちの挽歌 落合信彦
- ガラスの遊園地 景山民夫
- 怪傑ゾロ目 安部譲二
- 野菜飯店 筒井康隆
- 斜め屋敷の犯罪 島田荘司
- 雨を待ちながら 高橋洋子
- 暗黒星団 森村誠一
- 夜と霧の盟約 デビッド・マレル 外一六四冊

都留市一坪図書館

館長名	所在地	電話	開館日	開館時間
佐波 佳子	上谷5-5-28	45-0080	日曜日	9時~12時
佐藤 泰道	大幡3,417	43-2095	日曜日	8時~11時
八代 直之	大幡1,541	43-3329	土曜日	13時~15時
中江 秀雄	金井294	43-2096	土曜日	13時~16時
北村あや子	四日市場1,104	43-3579	日曜日	16時~18時
平井 貢	小形山694	43-8408	金曜日	14時~16時
小林 孝道	朝日馬場159	48-2333	日曜日	9時~16時
前田 憲	与縄1,284	45-0207	土曜日	14時~16時

地球に何がおきているか

青少年読書感想文、全国コンクールの課題図書を購入しましたのでご利用下さい。課題図書は、左記の一坪図書館にも備えてありますのでお近くの一坪図書館もご利用下さい。

(小学校低学年)
天の火をぬすんだウサギ
えっちゃんといねこムー
おかではたらくロバのポチヨ

(小学校高学年)
ルドルフとイッパイアツテナ
小犬の裁判はじめます
望郷

(中学校)
虹いろの馬車
桜草をのせた汽車
ぼくは野鳥のレンジャーだ

(高等学校)
月の狩人
ボクの学校は山と川

国際交流シリーズ② わが家の一員として

今月号では、去る四月の公式訪問団来市の折、メンバーを家族の一員として心温かく迎えて下さったホストファミリーの方にお話しをうかがいました。

一月号の広報つるを読んで、ホストファミリー募集にぜひ参加しようと思いました。その夜、早速主人と娘に相談、娘は「そうね」の一言、ややあって主人は「大変だよ」と消極的、大いに迷いながらの応募でした。実は息子の結婚式が三月末にひかえていました。忙しい中で心の準備と、接客の段取り、どうしたら遠来の客を気持ちよく迎えることができるかが、夕食時の我が家の話題でした。一番の心配はやはり会話でしたが主人と娘の「何とかなるだろう。」の言葉を信じた根が楽家の私も、さすがに日が迫って来るにしたがって心配になって参りました。

二十一日の初対面は、やはり大変でした。私には言っていることがさっぱりわかりません。(こんなはずじゃあなかったのに?)

主人と娘の汗をふきながらの会話が始まりました。歓迎パーティーを終えて我が家に案内、まずは旅装を解き一休みの後、寝室・バス・トイレ・洗面所の使用について説明、この頃にはグッと打ちとけて私の万国共通語もどうやら通じる



ようになりました。我が家のお客、レズさんご夫妻はすばらしい方達でした。明るくてひかえめな奥さん、おおかでユーモラスなご主人、楽しい話題がいろいろありました。アメリカの小学校は、教頭先生がいなくて校長先生が大変忙しいこと、奥様(校長先生)の小学校は傘下に四つの幼稚園をもっていること、またご主人の仕事(テネシー州立大学教授)の話、NASAの宇宙計画に参加したこと、アメリカの人達の日常生活習慣等、いろいろな知識を得ることができました。

二十三日には、武田神社、地場産業センター等を案内し、帰路、たそがれの御坂峠から夕日に映える雄大な富士山の全景をお見せすることもできたのは、私達にとっても感激のひとつでありました。かくして、あっと言う間に過ぎ去った、忘れ得ない思い出の五日間でした。

清水良江 記